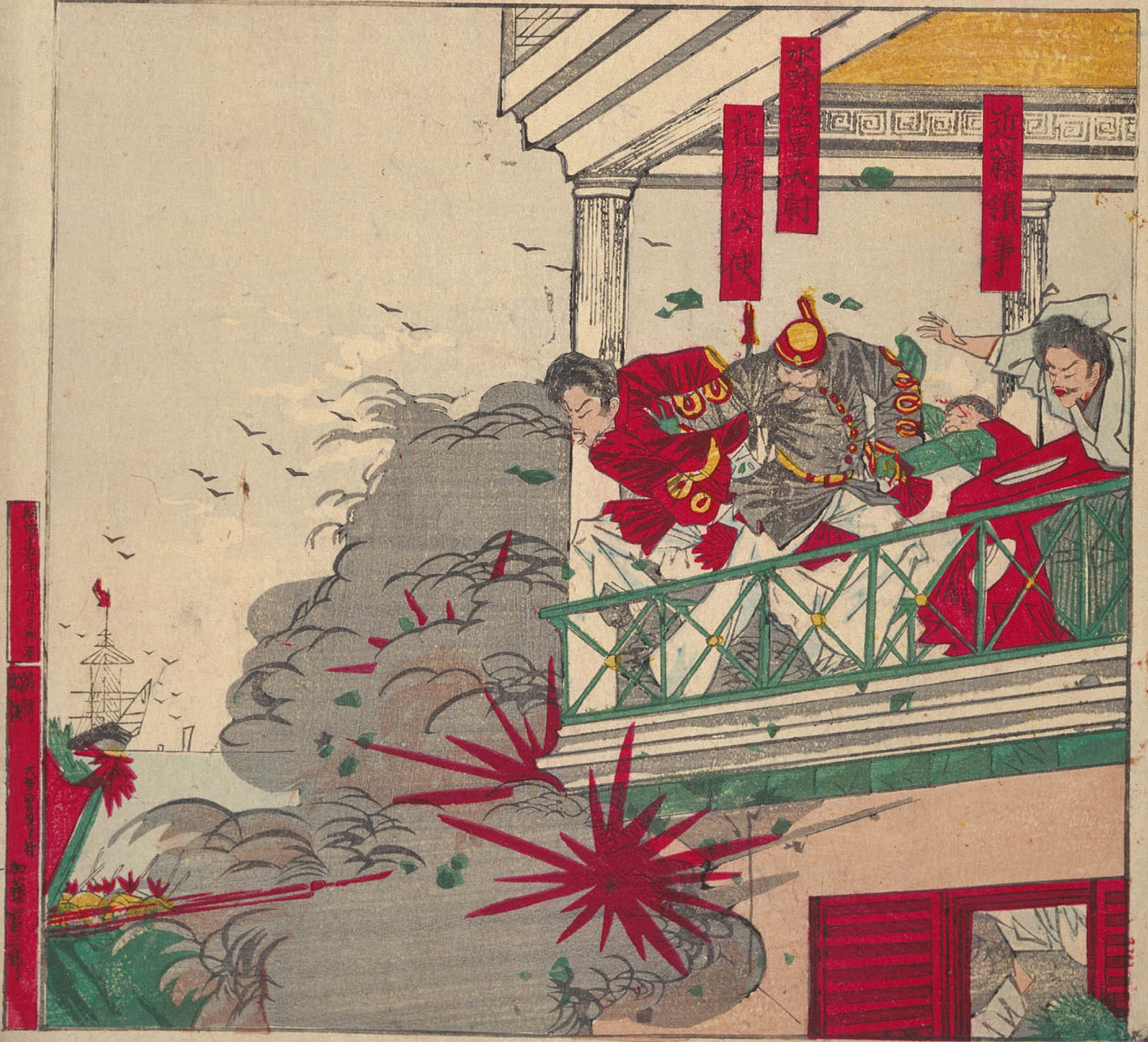
朝鮮電信外

第壹號

明治十五年七月廿三日午后五時頃朝鮮の暴徒数百人我公使館を襲撃し發砲頻なるより防禦七時間を經れど同國政府の援兵来らざるに依花房公使近藤領事水野大尉外士官等一同決死して籠城を破り王宮にのがれんとするに城門閉ぢて入ること能はず因て已を得ず仁川府に赴き休息する内同府の兵も起りて襲撃す此時巡査二名即死し手負もありしかども切拔けて済物浦より小舟に乗出し沖合にて漂ひ居たるタンコヨウ号にて英艦にすくはれ無事に長崎港へ引上られたり


水野陸軍大尉
花房公使
近藤領事

明治十五年八月[illegible]御届

画工 [illegible]

大坂区[illegible]

出版人 [illegible]富三郎

朝鮮電信外　二種　文庫10-8347-1
早稲田大学図書館蔵／Waseda University Library